

平成26年度第2回学校給食南部センター運営委員会 会議録

日 時：平成26年11月20日（木） 正午～午後1時
場 所：学校給食南部センター 研修室

委員出席人数 12名

1 開会

・事務局進行

2 会長あいさつ

3 会議事項（事務局説明、質疑、意見等要約）

（1）給食の試食

・献立について事務局（栄養士）から説明。

会 長： 味付けも良く、おいしくいただきました。先日のニジマスも味付けを教
えていただきたいほど、評判が良かったです。

それでは、次に進みたいと思います。

なお、本日は、ご案内のとおり、佐久城山小学校の網干校長先生とPTA
会長の塩川さんにお越しいただいております。よろしくお願ひします。

（2）平成26年度給食会計中間監査報告について

・中間監査資料について事務局から説明。

会 長： 説明がありましたが、質問等ございますか？

<質問なし>

会 長： 運営委員会の前に同会場で監査を実施しました。監事代表から報告をお
願ひします。

監 事： 監査の結果、正確かつ適正であったことを報告します。

会 長： それでは、中間監査について承認される方は、拍手をお願いします。

<出席委員全員拍手>

会 長： 承認されました。

（3）その他

委 員： 30年振りに給食をなつかしく、美味しく、いただきました。地元の食材
を使った、美味しい給食をこれからもよろしくお願ひします。

会 長： 来年度、佐久城山小学校の給食がセンターから配食されることとなりま
すことから、本日、佐久城山小学校の網干校長先生とPTA会長の塩川さん
にお越しいただきました。参考となる御意見をいただきたいと思ひます。

佐久城山小学校

PTA会長： 本日は、この場に参加させていただきありがとうございました。

試食も味付けが良く美味しくいただきました。

来年度から城山小学校の給食が南部センターに入ることによって、城山小でも受け室工事が始まりました。

来年度城山小の子ども達が直面するであろうことをお伝えしたいと思います。

最初にセンターの栄養士さんや調理員の皆さんは、与えられた環境の中で精一杯努力をしてくださっていると思います。不満はありません。

食育についてですが、城山小では、栄養士さんが年間を通して各クラスに10回ずつは入ってくれています。低学年は20回入っていただいています。それがセンターになると年間に1回か2回になってしまいます。給食室で毎日調理員さんたちの顔を見たりすることを含めれば、200回位というのが、1回か2回になってしまうというところで、激変を和らげる対策をとっていただけるとありがたいと思います。1年生が入学当初に、保護者と一緒に栄養士さんの話を聞きながら給食を食べるという、給食に関心を持ってもらう機会がありましたが、来年からは配送等の関係で難しいようですので、配送車確保等含め考えていただきたいと思います。

地産地消についてですが、私も農家の一人であり、納品するときなど、子ども達と会話ができて、美味しかったという声も聞くことが出来ました。これからは校内への出入りもなくなり、生産者と子ども達との交流もなくなってしまいます。給食の内容についても、城山小では、シューマイ、肉団子、フルーツゼリーや茶碗蒸しなど手作り献立が多いですが、これから冷凍食品の使用が多くなると思います。食品添加物の少ないものを使用する方針でお願いしたいと思います。城山小の校区内に平飼いの養鶏場がありますが、センターでは冷凍の液卵を使用しているということなど、色々な面での違いが出てくると思いますが、極力、城山小の今までに近づけるように、また、施設面でも栄養士さんや調理員の皆さんがより力を発揮できる場にしていただきたいと思います。

学校給食をどうしていくか、市民参加で理想を話し合える場も設けていただきたいと思います。

以上、個人的な意見ですが述べさせていただきました。

会長： ありがとうございました。

4 閉会

会長： 次回は、年度末の開催となります。よろしくお祈いします。

以上で、第2回運営委員会を閉じます。ありがとうございました。